

編集後記

『家庭科・家政教育研究』第12号をお届けいたします。第12号は「特別寄稿」「自由投稿論文」「藤女子大学人間生活学科による出張授業の紹介」「研修会等の紹介」「その他」の構成になっております。

特別寄稿は、藤女子大学家庭科・家政教育研究会代表の飯村による現代から未来へ、新たな家政学構築へ向けての願いと期待が込められた寄稿文となっており、家政教育に関わる全ての方々にぜひ読んでいただきたく思います。

自由投稿論文は2編のご投稿をいただきました。「被服教材のためのビシンコニン酸を用いたたんぱく質汚れの可視的評価における解析法の検討」においては、教育現場への応用を目指し、実験検証を重ね、たんぱく質汚れの検討と評価法の確立に取り組んだ内容となっております。また「人間生活学を再考する ―学部・学科名称・学科編成・取得可能資格等の分析から―」では、人間生活学の設置大学についての分析を試み、学問的特徴について明らかにした内容となっております。2編とも新たな視点をもたらす非常に意義深い内容となっております、ぜひご一読いただきたく思っております。

出張授業の紹介では、人間生活学科の教員が実際に高校でおこなった実践例を紹介することができました。授業の資料や内容がわかるものになっておりますので、ぜひご活用ください。

ご執筆者の皆様、査読者の皆様には限られた時間の中でご協力いただきありがとうございます。今後も人間生活に関わる諸領域のテーマについての論文のご投稿を期待したいと思います。

本機関誌は、これからも家庭科・家政教育に関する情報を発信する場として役割を果たしていきたいと思っております。今後ともご協力をよろしくお願い申し上げます。

〔機関誌編集委員会〕

委員長	田中 宏実 (藤女子大学)
編集委員	飯村 しのぶ (藤女子大学)
	岡崎 由佳子 (藤女子大学)
	長尾 順子 (藤女子大学)
	永田 志津子 (札幌大谷大学)
編集幹事	坪田 由香子 (藤女子大学)